

# 経口酸分泌抑制剤（PPI・P-CAB） フォーミュラリ ver.1.0

2024年6月作成

白十字リハビリテーション病院  
薬剤部・薬事委員会

	薬剤名	薬価	備考
推奨薬	ランソプラゾールOD錠15mg (先発：タケプロン)	12.4円/錠	簡易懸濁○ 粉碎×
	ラベプラゾールNa塩錠10mg (先発：パリエット)	26.9円/錠	簡易懸濁× 粉碎×
	エソメプラゾールカプセル20mg (先発：ネキシウム)	41.8円/cp	簡易懸濁○（脱カプセル）
オプション	タケキャブ錠10mg、20mg	10mg：96.8円/錠 20mg：144.8円/錠	簡易懸濁○ 粉碎○

## 推奨薬：ランソプラゾール、ラベプラゾールナトリウム、エソメプラゾール

いずれも幅広い適応症を有し、後発品が販売されており経済性にも優れる。

- ・ランソプラゾール…本薬効群の中で唯一OD錠が発売されており、嚥下機能が低下した患者でも服用しやすい。
- ・ラベプラゾール…CYP2C19の遺伝子多型の影響も小さく薬物相互作用も比較的少ない。「PPIによる治療効果不十分な場合の逆流性食道炎の治療、維持療法」の適応あり（1日2回投与）

## オプション：タケキャブ

消化性潰瘍診断ガイドライン2020でヘリコバクター・ピロリの一時除菌治療では、除菌率の高さから使用が推奨されている。限定的な患者への使用と考えられ、薬価も高額であることからオプションとした。

参考：日本フォーミュラリ学会 モデルフォーミュラリ